

平成29年度大学院看護学研究科修士課程  
授業評価実施科目一覧(前期)

No.	コード	授業科目名	科目責任者	共同担当教員	履修者数
1	M00101	基礎看護学特講Ⅰ	高田 早苗	川原 由佳里	6
2	M00103	基礎看護学特講Ⅲ	川原 由佳里	高田 早苗	5
3	M00201	がん看護学特講Ⅰ	守田 美奈子	熊坂 利夫・片山 量平・古畑 善章・中根 実・大川 恵	4
4	M00203	がん看護学特講Ⅲ	守田 美奈子	吉田 みつ子	3
5	M00301	小児看護学特講Ⅰ	江本 リナ		3
6	M00302	小児看護学特講Ⅱ	川名 るり		3
7	M00304	小児看護学特講Ⅳ	川名 るり		3
8	M00501	クリティカルケア看護学特講Ⅰ	三浦 英恵	和田 美也子・本庄 恵子	3
9	M00502	クリティカルケア看護学特講Ⅱ	三浦 英恵	和田 美也子・中島 千春・藤野 智子・高橋 知彦・堤 晴奈	3
10	M00505	クリティカルケア看護学特講Ⅴ	三浦 英恵	和田 美也子・齋藤 豊・伊地 俊介・林 宗博	3
11	M00506	クリティカルケア看護学特講Ⅰ(旧カリ)	三浦 英恵	和田 美也子・本庄 恵子	1
12	M00601	慢性看護学特講Ⅰ	本庄 恵子	田中 孝美	5
13	M00602	慢性看護学特講Ⅱ	本庄 恵子	田中 孝美・鈴木 一郎・の場 元弘・日吉 徹 宗村 文江・和田 由樹	3
14	M00605	慢性看護学特講Ⅴ	田中 孝美	本庄 恵子・下村 晃子	3
15	M00701	老年看護学特講Ⅰ	坂口 千鶴		1
16	M00702	老年看護学特講Ⅱ	坂口 千鶴		1
17	M00801	精神保健看護学特講Ⅰ	小宮 敬子		10
18	M00802	精神保健看護学特講Ⅱ	堀井 湖浪	岡島 美朗	1
19	M00804	精神保健看護学特講Ⅳ	鷹野 朋実		1
20	M00901	地域・在宅看護学特講Ⅰ	石田 千絵	吉川 悦子・月野木 ルミ・平原 優美	4
21	M00902	地域・在宅看護学特講Ⅱ	石田 千絵	吉川 悦子・月野木 ルミ・関根 光枝	4
22	M00906	地域看護学特講Ⅰ	石田 千絵	吉川 悦子・月野木 ルミ・平原 優美	2
23	M00907	地域看護学特講Ⅱ	石田 千絵	吉川 悦子・月野木 ルミ・関根 光枝	1
24	M01001	看護教育学特講Ⅰ	佐々木 幾美		7
25	M01002	看護教育学特講Ⅱ	佐々木 幾美	西田 朋子	7
26	M01101	看護管理学特講Ⅰ	安部 陽子		5
27	M01103	看護管理学特講Ⅲ	前田 久美子		5
28	M01105	医療経済学	安部 陽子		11
29	M01215	災害看護学特講Ⅰ	浦田 喜久子	亀井 縁	1
30	M01217	災害看護学特講Ⅲ	小原 真理子	田村 由美・内木 美恵・菅野 太郎	1
31	M01219	災害看護学特講Ⅴ	小原 真理子	田村 由美・井上 忠男	1
32	M01313	英語講読Ⅰ	川崎 修一		8
33	M01315	人間総合講座	逸見 功	井上 明宏・井上 忠男・遠藤 公久・川崎 修一・山崎 裕二	10
34	M01321	教育学概論	望月 厚志		9
35	M01322	学習心理学	遠藤 公久		14
36	M01325	医療と法	和泉澤 千恵		8
37	M01326	看護教育論	西田 朋子		24
38	M01327	看護管理論	前田 久美子		7
39	M01329	看護研究	佐々木 幾美	小宮 敬子・本庄 恵子・江本 リナ	32
40	M01333	フィジカルアセスメント	田中 孝美	三浦 英恵・千葉 京子・鷹野 朋実 内木 美恵・山内 朋子・織方 愛	17
41	M01334	病態生理学	井上 明宏	安藤 一道・生島 壮一郎・石橋 由孝・伊藤 由紀子 久野木 順一・鈴木 一郎・鈴木 憲史・日吉 徹・福田 倫明 三浦 英恵・江本 リナ・坂口 千鶴・川名 るり・田中 孝美	18
42	N00101	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション概論	井村 真澄		15
43	N00201	国際保健助産論Ⅰ	喜多 里己		15
44	N00301	赤十字概論Ⅱ(国際人道法含)	井上 忠男		14
45	N00302	看護研究特講<看護研究>	佐々木 幾美	小宮 敬子・本庄 恵子・江本 リナ	9
46	N00303	人間総合講座	逸見 功	井上 明宏・井上 忠男・遠藤 公久・川崎 修一・山崎 裕二	14
47	N00304	発達と家族の理論<小児看護学特講Ⅰ>	江本 リナ		16
48	N00401	基礎助産学特講Ⅰ	井村 真澄		14
49	N00402	基礎助産学特講Ⅱ-1	宮内 彰人		14
50	N00403	基礎助産学特講Ⅲ-1	安藤 一道		14
51	N00405	基礎助産学特講Ⅲ-2	中尾 厚		14
52	N00461	応用助産学特講Ⅰ	大塚 寛子		14

2017(平成29)年度 前期 授業改善アンケート(大学院)

修士課程(看護学専攻・国際保健助産学専攻)  
 修士課程講義科目(52科目)

履修登録者数 411  
 未提出者数 194  
 提出者数 217  
 提出率 53%

\*集計について  
 平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
 \*選択肢について  
 5)強くそう思う 4)そう思う 3)どちらともいえない 2)そうは思わない 1)全くそうは思わない

設問番号	設問文	5	4	3	2	1	平均
------	-----	---	---	---	---	---	----

a. 教育技術

設問1	教員が提示した文献・資料などは学習を進めるのに役立つ。	87	108	20	2	0	4.29
設問2	教員の説明や発問、意見交換の促し方/ファシリテートの仕方は適切だった。	101	95	16	4	1	4.34
設問3	課題提示の方法は適切だった。	74	114	25	3	1	4.18

b. 教育内容

設問4	授業の内容や範囲は適切であった。	71	121	22	3	0	4.20
設問5	授業分野に関する基本的概念や新たな知見や考えなどを深めることができた。	117	90	10	0	0	4.49
設問6	授業に参加してさらに当該科目への興味をもち、深く学びたいと思った。	115	92	10	0	0	4.48

c. 授業の進行・展開

設問7	授業を受ける上での重要な情報はシラバス、その他配布資料等で示されていた。	75	116	22	3	1	4.20
設問8	授業はシラバスの趣旨と内容に沿って展開されていた。	76	111	23	6	1	4.18
設問9	授業の進行速度は適切だった。	72	119	19	5	2	4.17

d. 熱意・相互作用

設問10	教員の熱意が伝わってきた。	104	93	19	1	0	4.38
設問11	教員は院生間の議論や協力、学習の促進を刺激するよう関わっていた。	96	93	24	4	0	4.29
設問12	教員は大学院生の反応や意見、質問に適切に対応した。	109	90	13	4	1	4.39

e. 学生の自己評価

設問13	あなたは授業に意欲的/主体的・積極的に取り組みましたか(自分のプレゼンテーションを含む)。	89	107	17	4	0	4.29
設問14	あなたは他の大学院生の学習を刺激するような意見交換ができましたか。	51	109	47	10	0	3.93
設問15	あなたは、事前学習・事後学習をして取り組みましたか。	59	120	29	7	2	4.05

d. 自由記載

設問16	この授業に対して、どのような問題意識や期待をもっていたか、聞かせてください。	<自由記載>					
設問17	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	<自由記載>					
設問18	この授業で改善した方が良かった点について建設的な意見を聞かせてください。	<自由記載>					

